

豊明市事務事業評価票（１７年度事業） ソフト事業及びハード事業用						
事業名		市長へのＥメール				
総合計画上の事業名		市民意識調査		担当課 市民協働課		
予算事業名		市民相談事業		担当係 広聴市民相談係		
事業の内容		広聴の一環として、行政に対して、市民の皆様が日頃、思っている意見を市長に直接提言していただくもの。				
事業の目的		市民の市政に対する意見を、Ｅメールを利用して寄せていただき、行政の運営や政策に反映させる。市政への市民参加の促進を図る。				
指標		提言数（より多くの提言が出されることで、市政に反映させるべきよいアイデアが出るであろうし、意見の中から市民の意識を読み取る要素もあると思うので、今後も提言数が増えるような啓発を行ない、提言数を増やす。）				
事業実績及び目標		【実績値及び目標値】				
			実績(件)	目標(件)	職員数	事業費(決算見込額)千円
		平成１４年度	101		0.3	-
		平成１５年度	146		0.3	-
		平成１６年度	102	110	0.3	-
		平成１７年度	134	110	0.3	-
		平成１８年度		110	0.3	-
		平成１９年度		110	0.3	-
		平成２０年度		110	0.3	-
総合評価及び今後の対応		【達成率】 121%		成果指標の当該年度目標に対する達成度		
		【必要性】 B	必要性、有効性、効率性、市民満足度については、チェック表を基に A 大いにある、B 普通、C ほとんどなしから選択			
		【有効性】 A				
		【効率性】 B				
		【市民満足度】 B				
		【総合評価（担当課）】 A			総合評価については、 A 予定どおり進める B 見直しが必要(手法等) C 見直しが必要(縮小) D 廃止が相当 から選択 評価理由についても記載してください	
		市民の市政に対する意見は大変貴重なものであるので、今後もＥメールを利用しての意見募集を推進していく。				
		【総合評価（審査会）】 B				
		内容により回答の方法を工夫するなど検討すること。				
		【総合評価（最終評価）】 B				
		【改革プラン】 総合評価がB、C、Dの場合記入				
		市長へのＥメールのあり方を含めて、検討していく。				
		【改革プランへの対応】（何をどのように実施したか）				
広聴の一媒体としてＥメールを利用している。送信された意見・提言に回答をするか否かをより明確にするため、「市長へのＥメール記入フォーム」を一部変更した。						